

SAVE JAPANプロジェクト

とば かいがん もば まも 鳥羽の海岸と藻場を守ろう!

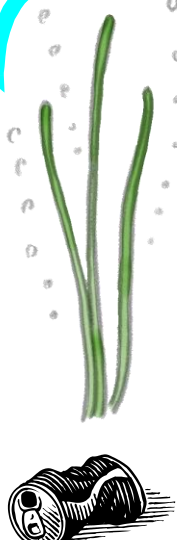


第2回

ば い もの かんさつ はまべ

ひろ

アマモ場の生き物観察と浜辺のゴミ拾い



- 日 程：平成25年9月7日（土）10:30-14:00
- 参加対象：どなたでもご参加いただけます（小学生未満は保護者同伴）
- 定 員：50名（先着）※裏面の案内を見て、お申込み下さい。
- 場 所：三重県鳥羽市浦村町大吉 1731-68 海の博物館・周辺の浜辺
※参加者は海の博物館の入場が無料になります
- アクセス：JR・近鉄鳥羽駅より、かもめバス（片道500円）約30分
かもめバス時刻
行き9:10発 → 9:41着 / 帰り14:21発 → 14:52着（H25.4.1改正）
※車でお越しの方は無料駐車場があります
- 参加費：無料
- 内 容：アマモ場は「海のゆりかご」とも呼ばれ、多様な生き物が暮らしています。また、水をきれいにする場所として、海で重要な役割をはたしています。アマモ場の観察後、アマモ場周辺の海岸に流れ着くゴミをみんなで協力して拾います。
- スケジュール：

10:15-10:30 受付（博物館内 ホールにて受付）

※潮の満ち引きの関係上、時間厳守でお願いします

10:30-11:00 オリエンテーション・移動

11:00-11:45 アマモ場の生き物観察

11:45-12:15 昼食

12:15-13:30 ゴミ拾い

13:30-14:00 移動・着替え・ふりかえり

14:00 終了（※終了後、時間のある方は海の博物館見学が可能）



裏面へつづきます→

●持ち物

海に入れる服装（クラゲなどもあります。肌が露出しない長ズボンを履いてください）

※観察会の際、海に入られない方は動きやすい服装でお越し下さい。

濡れてもよい靴と靴下（古い靴、長靴等。クロックス、サンダル等素足が出るようなものは不可）、帽子（日差しが強いです）、着替え一式、タオル、軍手、水筒、弁当（昼食）、敷物（昼食時使用）、雨具（活動中はレインコートがお勧めです）

お持ちの方はアミ・バケツ（貸出可）

●雨天時について

雨天の場合もレインコートを来て実施予定。大雨の場合、プログラムを変更し室内で実施します。荒天が予想される場合は前日 18 時まで中止のご連絡をいたします。

中止の場合は翌日 9 月 8 日（日）に延期。

●当日の問い合わせ先

海の博物館 TEL0599-32-6006

●申込方法

電話・ハガキ・FAX・E-MAILのいずれかの方法で、次の項目を明記し、大杉谷自然学校までお申込下さい。

(<http://savejapan-pj.net/>からも申込可能)

- ① 参加者氏名・ふりがな ②年齢（学年） ③性別
④郵便番号・住所 ⑤電話番号（ある方はメールアドレス）

※募集締切り：平成 25 年 9 月 5 日（木）

※先着順。定員になり次第締め切ります。



- 共 催：特定非営利活動法人大杉谷自然学校・公益社団法人日本環境教育フォーラム
認定特定非営利活動法人日本 NPO センター

- 協力団体：海の博物館

- 協 賛：株式会社損害保険ジャパン・日本興亜損害保険株式会社

☆SAVE JAPANプロジェクトとは☆

47 都道府県の NPO と地域の皆さま、損保ジャパン・日本興亜損保が一緒になって、全国各地の「いきものが住みやすい 環境づくり」を行うプロジェクトです。お客様に Web 約款（*1）をご選択いただくことにより、寄付を行い、地域の環境団体や NPO 支援センター、日本 NPO センターと協働で、市民参加型の屋外イベントを開催します。参加募集の案内や、開催報告など随時ホームページに掲載。地域みんなで参加できるイベントを目指します。（<http://savejapan-pj.net/>）

※Web 約款とは、保険などの説明書を「紙」の印刷物ではなく、ホームページ上で閲覧できる仕組みです。

お申し込み・お問い合わせ



『NPO法人 大杉谷自然学校』
〒519-2633 三重県多気郡大台町久豆199
TEL:0598-78-8888 FAX0598-78-8889
E-mail:info@osugidani.jp